

東京都 インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

今号（第25号）のトピックス

- ・山形県で新型インフルエンザ患者が新たに発生:全都道府県で患者発生を確認
- ・第28週(7月6日～12日)の季節性インフルエンザ患者報告数は 48人、
定点当り 0.17人（昨年同期 5人、定点当り 0.02人）
- ・港、文京、目黒、大田、世田谷、豊島、板橋、町田の7区1市で新型インフルエンザ
による休校や学年閉鎖

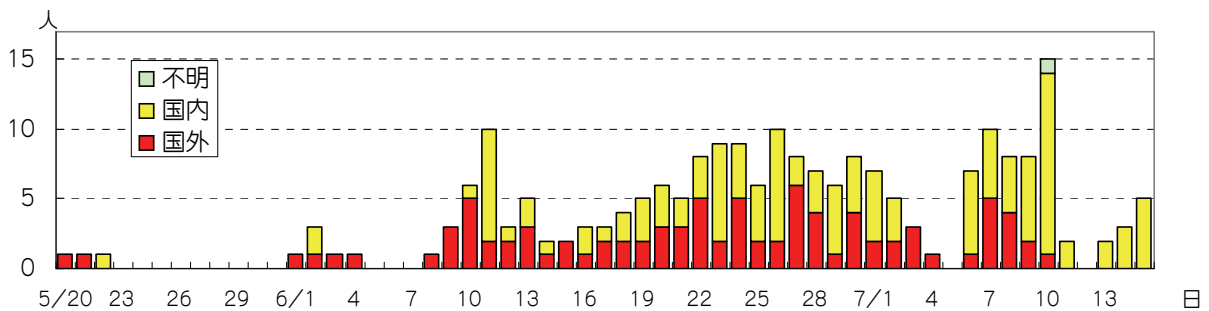
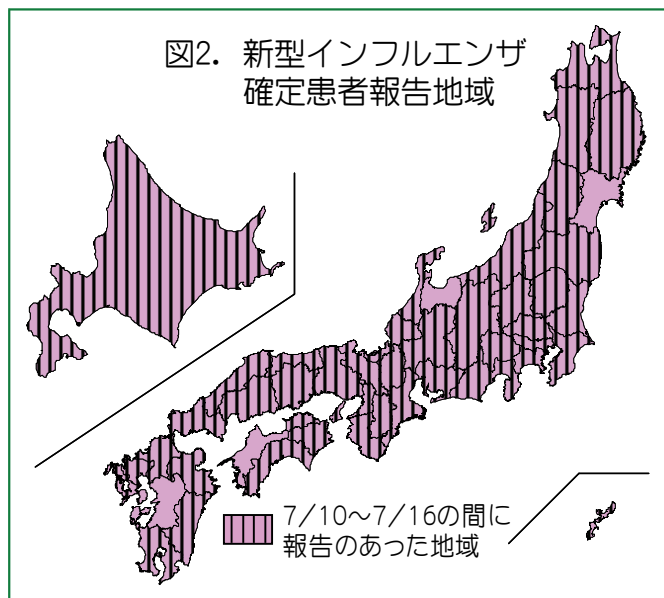


図1. 新型インフルエンザ患者数の推移
(東京都: 患者発生届受理日別、推定感染地域別)

1 新型インフルエンザ患者発生状況

7月15日、東京都に報告のあった確定患者は5名です。これにより、東京都で確認された患者（確定例）は214名になりました（図1）。この214名の情報を推定感染地域別に見てみると、国外90件（42%）、国内123件（58%）、不明1件となっています。

7月14日、山形県から新型インフルエンザ患者の発生が報告され、これで全都道府県で患者が確認されました。7月16日11時までには3,416名（国内発生）の患者が報告されています（図2、図3）。7月10日から16日には合計43都道府県から報告がありました。



2 季節性インフルエンザ患者発生状況 第28週（7月6日～12日）

【東京都】インフルエンザ定点からの患者報告数は 48人、定点当り 0.17人と、先週（0.07人/定点）から増加し、

例年に比して高い値になっています（昨年同期 5人、0.02人/定点）。

【全国】患者報告数は 972人、定点当り 0.21人です。全国も先週（0.16人/定点）から増加しましたが、例年と同程度の値になっ

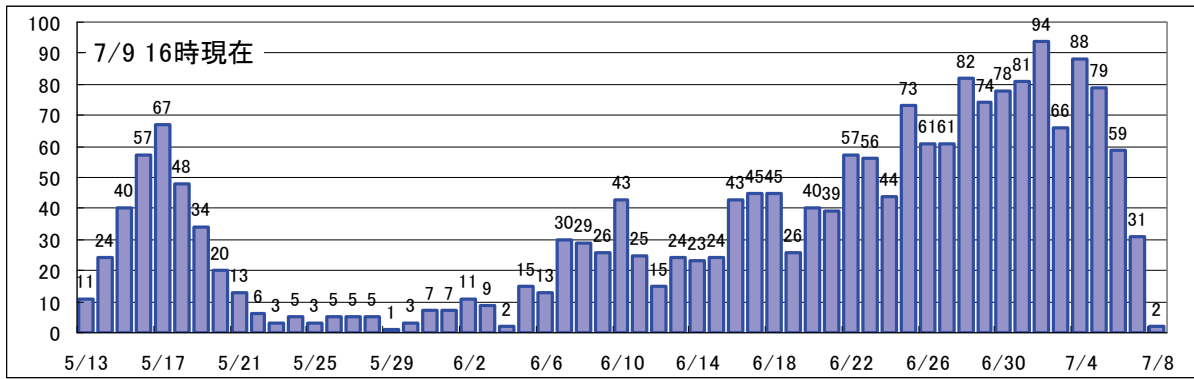


図3. 新型インフルエンザ患者報告数の推移

(発症日別：新型インフルエンザ対策推進本部メディア班)

ています。定点当りの報告数が1人を超えているのは、沖縄県だけです。

3 都内学校の学級閉鎖状況

7月6日～12日に、港、文京、目黒、大田、世田谷、豊島、板橋、町田の7区1市で新型インフルエンザによる休校や学年閉鎖がありました。

4 東京都等の検査情報

(2008年9月以降)

23～27週に感染症発生動向調査事業により定点医療機関から当センターに搬入された検体からは、インフルエンザウイルスは検出されていません。(表1、図4)。

東京感染症アラート検査等で、新型インフルエンザウイルス(A/H1N1)が、7月2日から7月15日までに合計69件検出され、累計214件になりました。

表1. 定点医療機関から搬入された検体の検査結果

週	検体数	陽性数	インフルエンザウイルス			
			AH1	AH3	B	swH1
36-22週 (9/1-5/31)	1011	409	223	111	102	0
25週 (6/15-21)	23	0	0	0	0	0
26週 (6/22-28)	16	0	0	0	0	0
27週 (6/29-7/5)	26	0	0	0	0	0
合計			223	111	102	0

*swH1:新型インフルエンザウイルス(ブタ由来インフルエンザウイルスA/H1N1)
19週以降に搬入された検体から検査実施

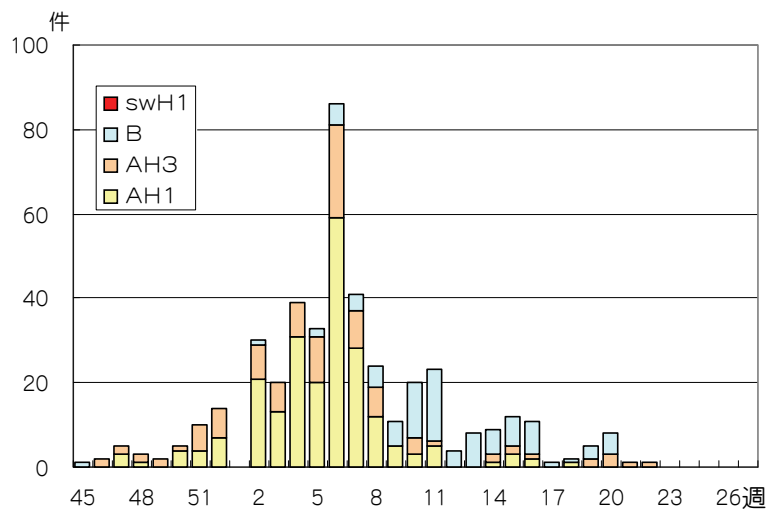


図4. インフルエンザウイルス検出数(都：定点医療機関)



◆ 東京都インフルエンザ情報 ◆

編集・発行

東京都健康安全研究センター

微生物部疫学情報室

〒169-0073

東京都新宿区百人町3-24-1

TEL: 03-3363-3213

FAX: 03-5332-7365

S0000786@section.metro.tokyo.jp

http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/